

帯広市立栄小学校 学校便り

さかえ



平成 29 年 8 月 30 日 校長 木下 剛

【H. 29 学校経営の重点】

『明日(未来)へつなぐ』
～質の高い日常実践を通して～

【キャッチフレーズ】

★はげめ 勉強！

★ひびけ 挨拶！

★みがけ 清掃！

9月1日(金)は、栄小学校の47回目の開校記念日です



【沿革の概要】

昭和 46(1971)年	9月1日	設立認可『帯広市立栄小学校』 北栄小で開校式 6学級 180名スタート
	10月1日	校章制定
	12月8日	第一期工事完了 落成式
昭和 47(1972)年	4月1日	通学区域変更 15学級編成
昭和 48(1973)年	7月13日	屋内体育館竣工
昭和 50(1975)年	3月4日	校歌制定
	7月14日	プール完成 プール開き
昭和 56(1981)年	10月11日	開校 10周年記念式典開催
昭和 58(1983)年	4月1日	通学区域変更により啓北小を分離
平成 3(1991)年	9月1日	開校 20周年記念式典開催
平成 13(2001)年	9月2日	開校 30周年記念集会開催
平成 24(2012)年	3月12日	体育館改築完了 落成集会開催
	11月17日	開校 40周年記念式典開催
平成 25(2013)年	8月20日	新校舎オープニングセレモニー開催
平成 26(2014)年	11月28日	第1回公開研究会開催
平成 29(2017)年	11月17日	第2回公開研究会開催(予定)

【校章について】



栄小の校章は、赤で栄校を、白で小学校を表している。白色は日高山脈の雪のような清らかさや正しさを表し、赤はどこまでも真理を追究し平和を守り抜いていく情熱・あたたかい人間愛を表している。輪郭のガキツとした感じは、剛健さを象徴している。

9月1日は本校が開校して47回目の記念日です。開校記念の意義を子ども並びに保護者の皆様にも理解していただきたく、改めて発信いたします。開校後46年も過ぎた今となれば、その時その時の活動や活躍が“歴史や伝統”と言えるのではないのでしょうか。今後も新たな“歴史や伝統”を作り上げていきたいと思っております。

修学旅行 に行ってきます。

6年生にとって最大のイベントと言われる修学旅行が、9月5・6日に予定されています。修学旅行イコール観光旅行ではありません。自主研修と言って、あらかじめ決定した目的地へ向かい“主体的、対話的に深く学習してくる”という大きな取組があります。「目的地をどこに？行き方は？昼食は？困ったときは…」等々、担任の先生らによる指導やアドバイスのもと、計画も立て終わり修学旅行当日を迎えようとしています。

旅行中の最も心配なことはやはり自主研修中の行動です。事件・事故も心配だし、迷子にならないか、財布を落とさないかなど心配は尽きません。全員が安全にテレビ塔下に集合してくれることを願っています。

自主研修以外にもホテルでの食事、プール、風呂、小樽での製作体験、水族館バックヤード見学など盛りだくさんの予定が組まれており、濃密な二日間となること間違いありません。あとは、天候だけが心配です。好天を願うばかりです。

保護者の皆様にとっては、わずか一泊二日と言えども何かと心配なことと思います。そこで、修学旅行中の様子を適宜ホームページに掲載し、元氣な姿をお伝えしていきたいと考えています。時間があればご覧ください。

◆9/5(火)の日程◆

- 栄小学校集合(7:15まで)・出発
- 西帯広駅より列車にて新札幌駅へ
- 自主研修・昼食(各自)
- テレビ塔下集合
- ホテルガトーキングダム着・夕食
- 自由時間(プール、風呂……)
- 代表者会議・就寝

◆9/6(水)の日程◆

- 起床・朝食・片づけ
- ホテル出発
- バスで小樽へ移動
- サンドブラスト制作体験
- 小樽水族館(バックヤードツアー)・昼食
- 札幌駅より列車にて西帯広駅へ
- 栄小学校着・解散

栄小学校着は19:10頃です。駐車場は混雑しますので、お迎えの際には事故のないようお気をつけください。

『生活リズムチェックシート集計結果』より

★「早寝・早起き・ストップ・ザ・見放題」

時間をコントロールしよう！★

1学期に実施した生活リズムチェックの結果については、8月25日付けの文書でお知らせしましたが、今後特に考慮していただきたいことについて改めてお示しします。なお、この紙面上では詳細な数値等の掲載を省かせていただきます。

《その1》 ストップ・ザ・見放題

- ★1～3年生⇒「テレビをつけっぱなしにしたり、ゲームをだらだらと長くやったりしない。」に取り組んだ結果、7～8割の達成だった。見る時間や番組を自ら決めたり、保護者が声をかけたりという良い傾向が見られた。
- ★4～6年生⇒多くの児童がゲームやテレビ視聴の適切な目標時間設定をしていたが、達成率は6割前後と低かった。分かってはいるけれども、なかなか徹底できない現状が明らかとなった。
- ゲームやパソコンの使用については、児童自身の意識によって大きく左右されることは間違いない。しかしテレビ視聴については、保護者の意識も大きく関わってくるものと思う。家族間で見る番組や時間について話し合い、落ち着いた環境・家庭学習の時間をぜひ確保していただきたい。

《その2》 早寝・早起き

- ★起床時刻の目標は、全学年とも6時30分～7時であり、7～8割の達成だった。
- ★就寝時刻の目標は低学年が9時前後であり、高学年は9時30分前後となり、就寝については5～6割の低い達成率だった。また平日・週末に差がなく慢性的に遅くなっていることがうかがわれる。
- 就寝時刻が遅くなっている原因は何でしょう。児童の中には、布団に入ってから隠れてゲームをしている子がいるとの情報もあります。その結果、「朝起きられない。ご飯も食べられない。」といったことが起きているのかもしれませんが。皆さんの家庭では、そのようなことは起きていませんか。
- 早寝・早起き・朝ご飯は連動しますので、より一層大切にしてほしい生活習慣のひとつです。よろしくをお願いします。

《その3》 はげめ勉強（勉強時間）

- ★『学年×10分+10分』が本校で推奨している家庭学習の目標時間で、以前からご家庭に周知してきました。
- ★1～3年生は目標に達しているが、4年生以上は目標に届いていません。以前の集計結果からもこの傾向は読み取れるところです。
- ★様々な活動等のために時間がない中、工夫しながら長時間取り組んでいる児童がいる反面、極端に学習時間が短い児童がいることもわかりました。
- まずは子ども自身が『勉強しなくっちゃ!』と思うことが大事です。家庭学習の大切さは、担任から子ども達へ何度も話され、宿題プリント等も出されていますのでしっかりと取り組ませてください。
- 有意義な生活を送るためには、帰宅後の時間をどのように配分することが望ましいのか考える必要があります。宿題（家庭学習）・少年団活動・習い事・塾・食事・入浴・テレビ視聴・ゲームなど、したいことやしなければならないことが盛り沢山です。しかしながら限られた時間しかないのが現実です。無駄を省くことがとっても大事なことです。

8月29日(火)午前6時頃のことでした。

ミサイル発射。ミサイル発射。北朝鮮からミサイルが発射された模様です。頑丈な建物や地下に避難してください。

「Jアラート（全国瞬時警報システム）」から情報が流され、上記の緊急速報メールが携帯電話やスマホに配信されました。

このシステムでは、津波や地震をはじめとする大規模自然災害や、テロ等武力攻撃の発生など、国民に伝えるべき25種類の情報が瞬時に伝達されるようになっていきます。政府によりJアラートが使用されると、まず市町村の防災行政無線等が自動起動し、屋外スピーカー等から警報が流れるほか、設定済みのスマホや携帯電話に警告音とともに緊急速報メールが即座に配信されます。警告音は、耳にした誰もが危機感を駆り立てられるようにあえて不快感や警戒心を煽る音になっています。

警報後に何らかの避難行動をとることが望ましいのですが、現実には難しいかもしれません。しかし、予測のつかない地震やテロ等武力攻撃に対し、身を守ったり避難したりする意識は強く持ち続けたいものです。